

国立公園満喫プロジェクトについて

平成29年2月

国立公園満喫プロジェクト:世界水準の「ナショナルパーク」を実現するために

訪日外国人の国立公園利用者数 430万人(2015年) → 1000万人(2020年)に

「最大の魅力は自然そのもの」「高品質・高付加価値のインバウンド市場の創造」

ステップアッププログラムの策定

平成28年7月：世界水準の「ナショナルパーク」の候補として8公園を選定

阿寒 十和田八幡平 日光 伊勢志摩
 大山隠岐 阿蘇くじゅう 霧島錦江湾 慶良間諸島

9月：地域協議会(※)において、具体的な取組を計画的、集中的に実施するステップアッププログラム策定に着手

(※)県、市町村、民間事業者等で構成



検討の加速化

- 各知事等に省幹部が直接要請
- アトキンソン氏、石井氏等有識者の現地評価

関係省庁との連携

- 関係省庁の施策メニューの提示(ビジットジャパン、街並み整備、空屋対策、Wi-Fi環境整備など)
- 関係省庁の出先機関が地域協議会に参加

12月：各公園毎にステップアッププログラム策定

- 国、県、市町村、民間事業者は、取組をそれぞれ実施。
- 進度に応じ、第2次補正予算の配分や29年度予算の配分を実施。
- 進捗状況に応じて、プログラムをグレードアップ。

8カ所の国立公園における成果を全国の国立公園に水平展開

世界水準の「ナショナルパーク」に向けたブレークスルー

質の高いホテル誘致

- 阿寒、霧島錦江湾等で上質なホテルの誘致検討について地元合意
- 日光ではラグジュアリーホテル進出に併せて幅広い層の受入環境を整備



ビジターセンター等公共施設の民間開放

- 伊勢志摩の英虞湾を望む直轄展望台を民間カフェ導入に向け整備
- 大山隠岐では官民連携により総合利用拠点を整備し、ツアーデスク等を設置



自然の質を向上させるための新たな仕組みの導入

- 慶良間諸島で入島時の環境協力税を徴収し、国立公園の環境保全に活用
- 阿蘇くじゅうにて利用者負担による草原再生検討について地元合意



景観の磨き上げと快適な利用環境の整備

- 十和田八幡平にて環境省が廃屋を撤去して利用拠点をリニューアル
- 大山隠岐にて大山方面への景観改善のため無電柱化を実施
- 各国立公園において、ユニバーサルデザインによる利用施設の整備の加速化



国内外への強力な情報発信

政府観光施策、地元DMO(※)、地元メディアとの連携

- Visit! Japan事業、地元DMO、地元メディア等との連携による海外広報の実施。
- ※Destination Management/Marketing Organization

国立公園オフィシャルパートナープログラム

- ANA、JAL、JTB、KTCホールディングス、サントリー等の賛同企業との連携協力。様々な媒体・ツールによる情報発信を実施。

公式SNSの開設

- インスタグラム及びフェイスブック公式アカウントにおいて、現地パークレンジャーから、公園の感動を発信



国立公園満喫プロジェクトステップアッププログラム2020

選定8公園における取組例

慶良間諸島国立公園

美ら海慶良間 ～リトリート・海と島と人がつくるケラブルーの世界～

保全活動への参加体験や**入島時の環境協力税の活用**による魅力の向上

- ▶ 入島時に環境協力税の徴収（H29より検討開始）
- ▶ 阿嘉島の養殖施設で育てたサンゴによる自然再生活動の体験



大山隠岐国立公園

日本の大地の成り立ちが刻まれ、神話・信仰が息づく山・島・海～山から海まで多彩な自然の恵みを楽しむ～

公共施設の民間開放など民間活力を活用し、トレッキングや自然・文化体験など様々なアクティビティを手ぶらで楽しめる総合利用拠点を整備

- ▶ 官民連携により、ツアーデスクやロッカー・更衣室の設置、登山用品の貸出、廃屋撤去や空家の活用によるカフェや土産物店などの誘致（H28年度より着手）
- ▶ キャンプ場再整備と民間事業者によるグランピング等の誘致



阿寒国立公園

火山と森と湖が織りなす原生的な自然を堪能する

自然の保護を大前提とした**新たなアプローチ**によるアクティビティ、**上質で心地よい**滞在空間の創出、アイヌ文化の体感などの推進により原生的な自然の世界を堪能

- ▶ 阿寒湖のマリモ観察ガイドツアー・聖地「釧路川」でのカヌーツアー
- ▶ 眺望を楽しめる場所へのカフェの併設・富裕層をターゲットとした宿泊施設の誘致（H28年度より着手）
- ▶ アイヌの思想・精神に沿ったプログラム

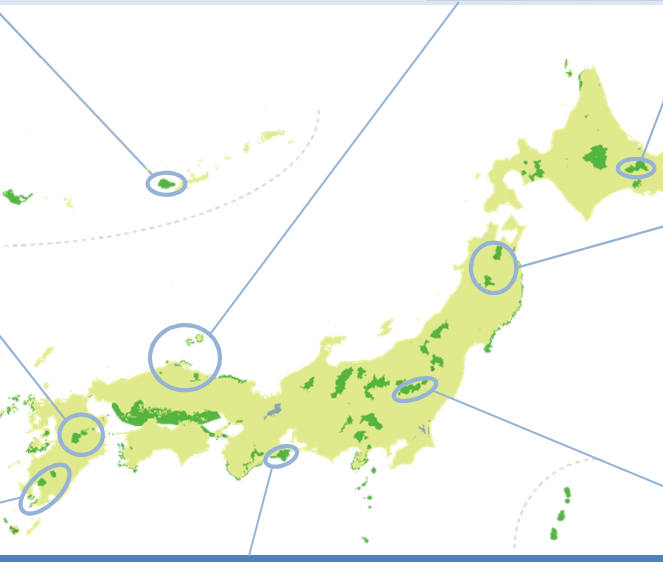


阿蘇くじゅう国立公園

復興の大地 ～草原のかほり、火山の呼吸。人が継ぎ、風と遊ぶ感動の大地～

人の手で引き継がれてきた草原空間を核としたフィールドミュージアム構想を基本とし、**利用料負担金による草原再生**を検討するとともに、火山と草原が作り出す雄大な景観を味わえる体験を提供

- ▶ フィールドミュージアム拠点施設整備の検討（H29より検討開始）
- ▶ 野焼き、放牧などの継続支援や、利用者負担導入検討による草原再生（H29より検討開始）
- ▶ ホーストレッキング等、草原景観を楽しむ新たなアクティビティの開発
- ▶ 絶景の中を走る道路を活かしたサイクリング・ツーリングコース設定やイベント開催



十和田八幡平国立公園

みちのくの脊梁 ～原生林が彩る静謐の湖水、息づく火山と奥山の湯治場～

原生自然を堪能する多彩な登山道、昔ながらの趣ある温泉文化を楽しむ。廃屋などの景観を阻害する施設を撤去する**“引き算”の景観改善**により、魅力的な利用拠点にリニューアル

- ▶ ロングトレイル等の多彩な登山道整備
- ▶ 温泉・秘湯・湯治場での外国人旅行者の受入態勢の強化
- ▶ 休屋休平地区、見返峠の廃屋撤去、魅力的な利用拠点として、総合的再整備（H28年度より着手）

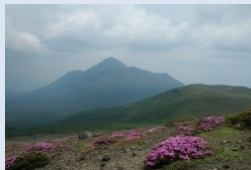


霧島錦江湾国立公園

多様な火山とその恵み、壮大な歴史と神話に彩られた霧島・錦江湾～まると楽しむ南九州の自然・文化・食～

歴史と神話に彩られた火山景観を体感できる多様なツアープログラム開発や多種多様な泉質の温泉を外国人旅行者も楽しめるよう再整備を検討。**上質なホテルの誘致**も行き、各地域を長期的に満喫できる滞在型観光へ

- ▶ 登山と神話をミックスさせたツアープログラムの開発
- ▶ 天然温泉掘り・桜島ナイトツアーなど既存プログラムの磨き上げの検討
- ▶ 外国人旅行者が利用しやすい個室露天風呂などへ再整備を検討
- ▶ 上質なホテルやグランピング施設の誘致（H29より着手）



伊勢志摩国立公園

悠久の歴史を刻む伊勢神宮 人々の営みと自然が織りなす里山里海

リアス式海岸の地形と人々の営みがあわせて作りだす優美な里山里海の景観を望む展望台に**民間カフェを導入**し、ゆっくりと快適な時間を創出

- ▶ 英虞湾を望みゆったりとくつろぐ“天空カフェテラス”の整備（H29より着手）



日光国立公園

NIKKO is NIPPON 自然・歴史・文化 美しい「日本」を感じられる東京圏のプレミアムリゾート

上質なホテルの進出も見据えつつ、世界文化遺産「日光の社寺」、旧大使館別荘、ロイヤルリゾート「那須高原」など日本の歴史・文化を堪能できるよう、**公共施設を民間開放**

- ▶ 那須平成の森フィールドセンターへ、皇族が親しんだ那須の自然を感じながらゆったり休めるカフェスペースの併設など
- ▶ ラグジュアリーホテルの進出などを見据え、富裕層を含む幅広い層を受け入れる環境整備や、旧大使館別荘の活用を検討（H29より検討開始）
- ▶ 外国人にも対応できるプレミアムなツアーのためのガイド育成システムの構築（H29より着手）



共通の取組

民間企業や関係機関と連携した国内外への魅力発信

国立公園のエントランス標識整備による結界感の創出

ビジターセンターにおける公園利用の総合案内

トイレの洋式化などのユニバーサルデザイン化